

## 矢吹町民の皆さまへ

町民の皆さまには、新型コロナウイルス感染拡大・防止のため、行動自粛等に取り組んでいただいております。心より感謝申し上げます。

本町では、4月4日（土曜日）に、福島県から情報提供があり、県南保健所管内1例目となる患者が確認され、ウイルスとの戦いは新たな厳しい段階に入りました。

町教育委員会では、子どもの安全を第一に考え、4月8日（水曜日）から10日（金）まで町内小中学校を臨時休校といたしました。

本町では、すでに、2月21日より「矢吹町新型コロナウイルス感染症関連対策本部会議」を設置し、開催9回を数え、町民の皆さまの安全・安心の確保に向け、全力で感染の拡大、まん延防止に取り組んでいます。

国では、4月7日に特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が出されるなど、現在、非常に重要な局面を迎えており、世界でも感染拡大・爆発を阻止する極めて厳しい戦いが繰り広げられています。

引き続き、町といたしましても感染のまん延を阻止するため、皆さまに当面の間、以下の点について切にお願い申し上げます。

- ①不要不急の外出は控えてください。（友人・知人等他者との接触は電話・メール等を使用するなど工夫し、お互いのためできるだけ我慢をしてください。）
- ②特に「緊急事態宣言」の対象地域となった東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、兵庫県、福岡県への移動は避けてください。（コロナウイルスを自分と家族と地域に持ち込む可能性が大きいと懸念されます。）
- ③集会・イベントへの参加を避けてください（特にいわゆる3密（密閉・密集・密接）の場所は極めて危険です。）
- ④正確な情報に基づいて冷静に行動し、感染者や感染が疑われる方に対する差別的言動や誹謗中傷はやめてください。

本町では、私がウイルスとの戦いの先頭に立ち、議会、町職員と共に町民の皆さまの生命を守り、感染拡大を阻止するため、福島県や国との連携を一段と改善・強化して、鋭意、対策に取り組んでまいります。共に頑張りましょう。

令和2年4月10日

矢吹町長 蛭田 泰昭

## 白河市及び西白河郡の住民の皆様へのメッセージ

現在、国内外において新型コロナウイルスの感染拡大が続いている状況にあり、県内においても感染者が相次いでいる中、4月4日に県南保健所管内1例目となる患者の発生が確認されました。

住民の皆様におかれましては、国や県の対策状況等を踏まえ、咳エチケットや手洗いをはじめとした感染症対策の徹底とともに、密閉空間、密集場所、密接場面の「3つの密」を避けるようお願いいたします。

県内の感染例には東京方面へ往来した後に発症している状況が見られることから、当分の間、平日も含めて、感染地域への不要不急の外出をお控えくださるよう改めてお願いいたします。

また、非常に残念なことではありますが、感染者やその関係者の方、職場、学校などに対する、憶測に基づいた差別的な対応や誹謗中傷などが広がった例もあります。小・中学校の再開や異動の時期も重なり、住民の皆様にとっては、様々な不安や恐れもあろうかと思いますが、新型コロナウイルスの陽性となった方やその関係者に対する偏見や差別的な言動は、なさらないよう切にお願いいたします。

白河市及び西白河郡一丸となって対策に取り組んでまいりますので、住民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年4月6日

西白河地方市町村会

会長	白河市長	鈴木 和夫
副会長	泉崎村長	久保木 正大
	中島村長	加藤 幸一
	西郷村長	高橋 廣志
	矢吹町長	蛭田 泰昭